**１１．関係代名詞 that (which) 主格**

**～広告を作ろう！～**

目標：タスクを通して主格の関係代名詞that(which) が使えるようになる

対象：中学３年生

時間：２０分

準備：ハンドアウト

**このタスクの進め方**

○Pre-task

１．４人の人物を適当に取り上げ、その人たちが食べたいもののリストアップと商品の広告を見ながらどの商品が彼らの要望に合っているかを見つける。

(例) Taro: I want to eat fries(M) and a fish burger.

Aセット　　　　　Bセット …….. Hセット

・fries (M)　　　　・fries(M)　　　　　　　　　　　 ・

・fish burger　　　・teriyaki burger　　　　　　　　　・

・orange juice ・coke　　　　　　　　　　　　　・

→　He wants ( Aセット ) **that** has fries(M), fish burger and orange juice.

２．前回の単元で既習の関係代名詞whoの文を用いて復習をする。関係代名詞that(which)の文の導入も行いながらwhoとの違いに気付かせる。

○Task

１．４人１つのグループになる。絵カードとその絵を説明したカードの２種類を各グループに配布する。神経衰弱のように絵と説明のカードを１枚ずつ引いてもらう。絵と説明のカードが一致したら、関係代名詞that(which)を使ってその絵の説明文を言う。そして絵カードと書いた文のカードを広告用紙に貼る。金額も自由に設定し、グループで１枚の広告を完成させる。

２．タスクを開始する。グループでじゃんけんをして勝った人から始める。

３．どのグループが一番早く広告を完成させることができるか競う。

４．このタスクで使った表現、本時の文法事項を書きまとめる。

**ワンポイント・アドバイス**

・日本語禁止を徹底させる。机間指導をこまめに行い、生徒のフォローに入る。

（吉田千恵）